

## 耳の穴に合わせて3サイズの騒音対策用フランジタイプ耳栓

スリーエム ヘルスケア(株)では、騒音レベルの高い作業職場での難聴対策用耳栓として、長時間装着時の負担を軽減するため外耳道に合わせてS、M、Lの3サイズあるフランジタイプ耳栓、<3M>耳栓 2231シリーズをこのほど販売開始しました。

騒音性難聴は、初期には4000Hz付近の高周波領域を中心に聞こえにくくなりますが会話域に大きな支障がないこともあり自覚症状がほとんどありません。障害が進んで高音域とともに2000Hz以下の中・低音域にまで影響が及んで初めて自覚するケースが多く、有効な治療法も確立していないのが現状です。難聴に加えてストレスとして自律神経系や内分泌系に作用して身体的影響も考慮しなければなりません。

2006年度の特健康診断実施状況{騒音}の受診労働者約22万人の約17%が有所見という結果が報告されています。

騒音対策として平成4年に「騒音障害防止のためのガイドライン」が施行され、騒音作業を行う職場では定期的に騒音測定を実施し、85dB以上になる場合には事業者は作業環境の改善努力と作業員には必要に応じ防音保護具の使用を定めています。防音保護具にはJIS規格があり耳栓と耳覆い(イヤーマフ)があります。

耳栓には、素材の復元力により外耳道に合わせるフォームタイプと、きのこの傘形状を重ねた柄付きのフランジタイプがあります。フォームタイプは外耳道の形に合わせてつぶして装着するため粉じん作業現場などでは手袋着用や手のよごれにより衛生面で問題がありました。

<3M>耳栓 2231シリーズは、柔らかく耳へのフィット感のよいシリコン樹脂製耳栓です。柄の部分が強いので装着しやすく、またフランジに触れることなく装着できるので衛生的です。S、M、Lの3サイズから外耳道に合ったものを選択でき、装着時の痛みや圧迫感を軽減します。耳栓は編み紐付きで、クリップ付きの半透明ケース入りのため携帯・保管に便利です。洗って再使用が可能です。

<3M>耳栓 2231シリーズ性能表 JIS規格{JIS T8161 EP-1(1種)}適合

周波数(Hz)	125	250	500	1000	2000	4000	8000
遮音値(dB)	34.5	34.1	33.6	34.5	35.7	37.9	44.1
標準偏差(dB)	4.9	5.9	3.8	3.9	3.7	4.5	4.1

<3M>耳栓 2231シリーズ メーカー希望小売価格(税別)各サイズ 260円/組  
(入れ目 50組/箱)



< 3 M > 耳栓 2231 シリーズ ( ケース付き L サイズ )

< 3 M > は 3 M 社の登録商標です。

< 3 M > 耳栓 2231 シリーズについてのお問い合わせは、  
住友スリーエム カスタマーコールセンター 0570(011)321